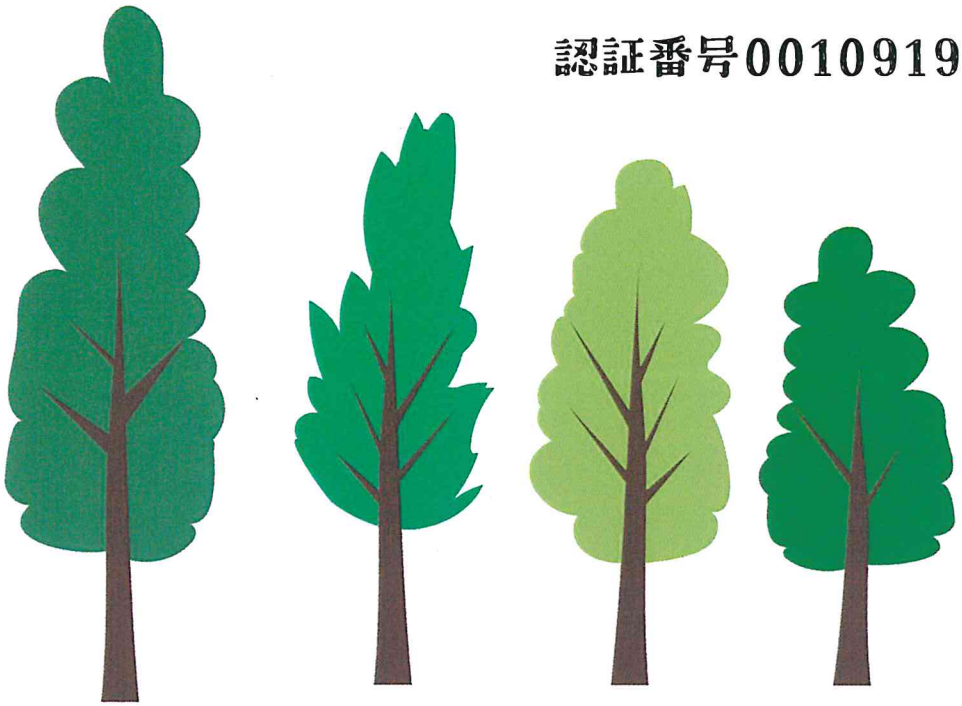
# エコアクション２１
# 環境経営レポート

認証番号0010919



## 株式会社中部資源

対象期間　令和4年4月～令和5年3月
発行日　令和5年10月12日
改訂日　令和5年11月28日

# 目　　次


１．組織の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

１）事業者名及び代表者名

２）所在地

３）環境保全関係の責任者連絡先

４）事業の内容

５）事業規模

６）廃棄物処理実績

７）廃棄物処理工程図

８）廃棄物等許認可内容

９）所有設備

10）廃棄物等処理料金

２．対象範囲（認証・登録範囲）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

３．環境経営方針　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

４．環境経営目標　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

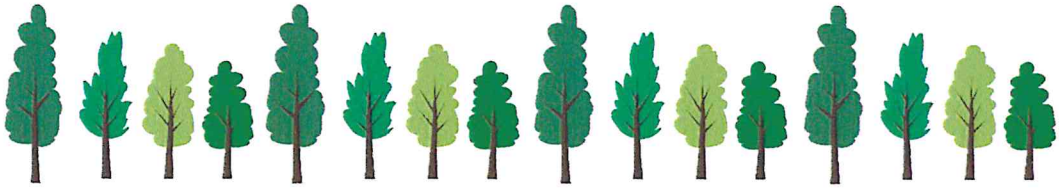
５．環境経営計画　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

６．環境経営計画に基づき実施した取り組み内容　・・・・・・・・・・8
(1) 計画の実施
(2) 実施体制

７．環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価
並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画　・・・10
(1) 環境経営目標の実績
(2) 環境経営計画の取組結果とその評価
(3) 次年度の環境経営目標
(4) 次年度の環境経営計画

８．環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、
訴訟などの有無　・・13

９．代表者による全体の評価と見直し・指示　・・・・・・・・・・・・14

# １．組織の概要

作成日：令和5年6月1日
作成者：樹神

## １）事業者名及び代表者名

株式会社中部資源
代表取締役　樹神靖典

## ２）所在地

本　　社　　：　〒444-3173　　岡崎市滝町字新碕338番地2
電話　0564（46）4307
FAX　0564（46）4308
上佐々木工場　：　〒444-0936　　岡崎市上佐々木町字中切18-11
電話　0564（33）5121
FAX　0564（33）5120
丹坂工場　　：　〒444-2105　　岡崎市丹坂町字川手7他6筆
電話　0564（45）8866
FAX　0564（45）8867
（2020年10月稼働）

## ３）環境保全関係の責任者連絡先

環境管理責任者　：　樹神　靖典
連絡先
電話　：0564（46）4307
FAX　：0564（46）4308

## ４）事業の内容

一般廃棄物収集運搬業、産業廃棄物収集運搬業、
産業廃棄物処分業（中間処理）
岡崎資源回収協同組合からの委託業務

## ５）事業規模

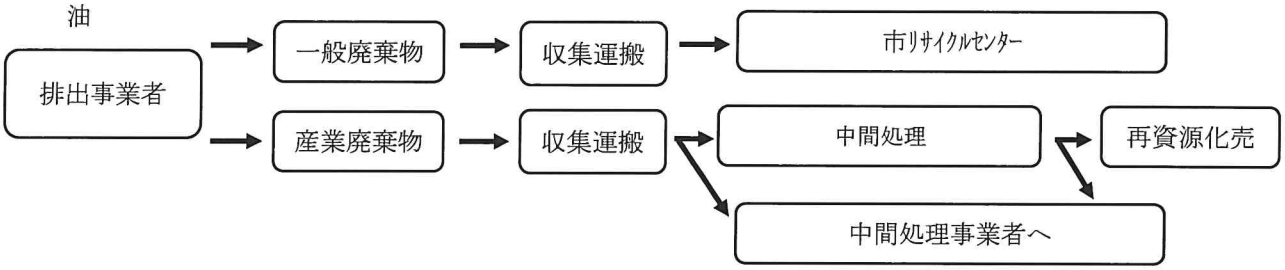
法人設立年月日　：　平成8年6月1日
資本金　：　1,000万円
売上　：　19,362万円（令和4年度）
敷地面積　：　4,111㎡（上佐々木工場495㎡、丹坂工場3,616㎡）
従業員　：　16（※）人（令和5年6月現在）
※エコアクション21認証・登録制度における「従業員」は12人
※エコアクション21認証・登録制度における「従業員」とは、「法人を構成する全ての者及び個人事業主に雇用されている者」とし、「法人を構成する全ての者」には、代表者、常勤の役員、派遣、パート、アルバイト等も全て含みます。なお、パート、アルバイト、派遣社員の人数は、常勤職員数に換算して総数に加えました。

## ６）廃棄物処理実績

収集運搬量　：一般廃棄物　3,420 t
：産業廃棄物　2,426 t
中間処理量　：産業廃棄物　1,571 t

## 7）廃棄物処理工程図

収集運搬品目
産業廃棄物：廃プラスチック類、紙くず、木くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくずおよび陶磁器くず、汚泥、ダスト類、燃え殻、動植物性残さ、金属くず、がれき類、廃油




## 8）廃棄物等許認可内容

| | | 許可年月日 | 有効年月日 |
|---|---|---|---|
| 一般廃棄物収集運搬　（品目　ごみ　1品目） | | | |
| 岡崎市 | 第10015号 | 令和4年4月1日 | 令和6年3月31日 |
| 産業廃棄物収集運搬業　（積替保管なし） | | | |
| 愛知県 | 第02300043145号 | 平成28年10月26日 | 令和5年10月15日（更新中） |
| 岡崎市* | 第10510043145号 | 平成28年10月16日 | 令和5年10月15日（更新中） |
| 三重県 | 第02400043145号 | 平成28年12月21日 | 令和5年12月20日（更新中） |
| 岐阜県 | 第02100043145号 | 令和2年10月21日 | 令和7年10月20日 |

＊積替保管あり

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上佐々木工場 | 面積　267.39㎡ | 保管面積 96.05㎡ | 保管上限102.92㎡ |
| 丹坂工場 | 面積3,616.37㎡ | 保管面積114.55㎡ | 保管上限102.92㎡ |

産業廃棄物処分業許可証

岡崎市　第10520043145号　令和3年5月14日　令和5年10月13日（更新中）

上佐々木工場
処理品目：圧縮：廃プラスチック類（3.96ｔ/日）、紙くず（4.93ｔ/日）、繊維くず（4.44ｔ/日）、金属くず（3.90ｔ/日）
破砕：廃プラスチック類（4.48ｔ/日）、繊維くず（1.2ｔ/日）

丹坂工場
処理品目：圧縮：廃プラスチック類（84.8ｔ/日）、紙くず（27.2ｔ/日）、繊維くず（42.4ｔ/日）、金属くず（263.2ｔ/日）
破砕：廃プラスチック類（6.82ｔ/日）、紙くず（11.67ｔ/日）
繊維くず（7.72ｔ/日）、木くず（11.31ｔ/日）
切断：廃プラスチック類（16.8ｔ/日）

## 9）所有設備（令和5年6月現在）

収集運搬車輌の種類と台数

| | | | |
|---|---|---|---|
| 4ｔトラック | 4台 | 大型トラック | 1台 |
| 中型トラック | 5台 | | |

重機の種類と台数

| | | | |
|---|---|---|---|
| ユンボ | 3台（軽油3） | フォークリフト | 4台（ガソリン1　軽油3） |

処理設備等

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 破砕機 | 2台 | 圧縮機 | 2台 | 切断機 | 1台 |
| 普通乗用車 | 2台 | | | | |

## 10）廃棄物処理料金

収集運搬及び処理料金は、種類、数量、性状、運搬距離等により異なりますのでお問い合わせください。見積させて頂きます。

# 2．対象範囲（認証・登録範囲）

対象組織：本社、上佐々木工場、丹坂工場（2020年10月稼働）
対象活動：一般廃棄物収集運搬業、産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物処分業（中間処理）

３．環境経営方針

# 環　境　経　営　方　針

＜　基本理念　＞

株式会社中部資源は廃棄物処理・リサイクルの事業活動において、地域に根差した地球環境に優しい企業を目指し、地球温暖化防止と循環型社会の実現に向け、経営環境の継続的改善を実施します。

＜　基本方針　＞

１．環境関連法規及び当社が同意する要求事項を遵守します。
２．省エネの推進、化石燃料の節約により二酸化炭素排出量を削減します。
３．紙資源等の節約により一般廃棄物を削減します。
４．節水により水使用量の削減に取り組みます。
５．受託した産業廃棄物の分別の徹底で再資源化率の向上を図ります。
６．社会貢献活動を積極的に行います。
７．この方針を全社員に周知徹底します。

平成　２７年　５月　１日　　制定
令和　　５年　10月　12日　　改定

株式会社中部資源

代表取締役　　樹神靖典

## ４.環境経営目標

作成日：令和5年6月1日
作成者：樹神

令和２年度（令和２年４月～令和３年３月）実績を基準とした環境負荷等を年度基準として、以下に取組項目ごとの目標を示します。なお、かっこ内は収集運搬量の原単位表示とします。

| 取組事項 | | 令和2年度<br>実績 | 令和3年度<br>削減目標(1%) | 令和4年度<br>削減目標(2%) | 令和5年度<br>削減目標(3%) |
|---|---|---|---|---|---|
| 二酸化炭素排出量(kg) | | 94,409 | 93,465 | 92,521 | 91,577 |
| (kg/t) | | ( 16.12 ) | ( 15.96 ) | ( 15.80 ) | ( 15.64 ) |
| エネルギー | 電気使用量(kWh) | 9,729 | 9,632 | 9,534 | 9,437 |
| | 軽油使用量(L) | 32,456 | 32,131 | 31,807 | 31,482 |
| | ガソリン使用量(L) | 2,391 | 2,367 | 2,343 | 2,319 |
| 一般廃棄物排出量(kg) | | 26.0 | 25.7 | 25.5 | 25.2 |
| 水使用量(㎥) | | 127.0 | 125.7 | 124.5 | 123.2 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 本業における資源化率(%) | 64.7 | 65.7 | 66.7 | 67.7 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 社会貢献活動 会社周辺清掃 | 2回/週 | 2回/週 | 2回/週 | 2回/週 |
| 社会貢献活動 資源回収 | 13回/年 | 13回/年 | 19回/年 | 17回/年 |

注：化学物質の使用無し
　　廃棄物受託量（基準年度）：　　5,855　　t

1) 二酸化炭素排出量は、電気使用量、軽油使用量、ガソリン使用量使用量の合計とし、年度比１％削減し令和５年度には基準年度比３％削減を目標とします。
2) 購入電力の二酸化炭素排出係数は中部電力の平成３０年度調整後係数0.452kg-CO2/kWhと日本テクノの平成３０年度調整後係数0.411kg-CO2/kWhを採用します。
　※２０２１年１０月　日本テクノ利用開始
　基準年度の両社の使用割合は、令和4年度の使用割合で中部電力/日本テクノ＝80/20としました。
3) 灯油の使用量は少量のため取組はするが目標設定から除外します。
　基準年の灯油使用量は159Lでした。
4) 社会貢献活動として会社周辺の清掃活動のほか、子供会が行う「資源回収」へ参加しています。（雨天中止）

## 5.環境経営計画

作成日：令和4年4月1日

1） 省エネの推進、化石燃料の節約により二酸化炭素排出量を削減（実施場所：事務所、工場）
活動によるメリット：エネルギー使用効率の向上、コスト削減
責任者：樹神社長　　日程：毎日
取組項目①電気使用量の削減
取組項目②化石燃料（ガソリン・軽油）の使用量削減

2） 紙資源等の節約により一般廃棄物を削減（実施場所：事務所、工場）
活動によるメリット：コスト削減
責任者：樹神社長　　日程：毎日
取組項目①一般廃棄物の排出量削減・リサイクルへの取り組み

3） 節水により水使用量の削減（実施場所：事務所、工場）
活動によるメリット：水使用効率の向上、コスト削減
責任者：樹神社長　　日程：毎日
取組項目①洗車の方法、頻度の見直し

4） 本業における資源化率向上への取り組み（実施場所：工場）
活動によるメリット：廃棄物処分効率の向上、コスト削減
責任者：樹神社長　　日程：毎日
取組項目①廃棄物の性質を社員に説明（教育）

5） 社会貢献活動等への取り組み
活動によるメリット：周囲や世間に対する印象の向上
責任者：樹神社長　　日程：2回/週（清掃）、19回/年（資源回収）
取組項目①持続可能な活動を目指す

# 6．環境経営計画に基づき実施した取組内容

（1）計画の実施（令和４年４月～令和５年３月）

1） 二酸化炭素排出量削減への取り組み（実施場所：事務所、工場）

取組項目①電気使用量の削減

| | 実施状況 |
|---|---|
| ・「事務所の省エネ・廃棄物削減・節水の手順書」を作成→毎日点検 | |
| └工場：昼休みの消灯、不在時、業務終了後の速やかな消灯を徹底 | ○ |
| └事務所：冷暖房の設定温度の適正管理 | ○ |
| └事務所：パソコンは使用時以外電源オフ | ○ |

取組項目②化石燃料（ガソリン・軽油）の使用量削減への取り組み（実施場所：事務所、工場）

| | 実施状況 |
|---|---|
| ・「車両管理取組点検表、運行前点検表」を作成→毎日点検 | |
| └エコドライブの促進（アイドリングをしない、急な発進・加速・減速をしない、過積載にならないよう排出事業者との事前確認などを実行し、消費燃料を節約） | ○ |
| └冷暖房の設定温度の適正管理 | ○ |
| └車輌点検、設備の励行（タイヤの空気圧など） | ○ |

2） 一般廃棄物の排出量削減・リサイクルへの取り組み（実施場所：事務所、工場）

| | 実施状況 |
|---|---|
| ・「事務所の省エネ・廃棄物削減・節水の手順書」を作成→毎日点検 | |
| └ゴミ箱にラベルを貼り付け、分別を呼びかけ | ○ |
| └家庭ごみの持込を禁止し一般廃棄物の発生を抑制 | ○ |
| └片面印刷のコピー用紙は「再生紙」として再利用 | ○ |

3） 水使用量削減への取り組み（実施場所：事務所、工場）

| | 実施状況 |
|---|---|
| ・「事務所の省エネ・廃棄物削減・節水の手順書」を作成→毎日点検 | |
| └水場にステッカーを貼り付け節水を呼びかけ、水漏れをチェック | ○ |
| └洗車時、水を出しっぱなしにしないよう節水徹底（収集運搬業務のための車両） | ○ |

4） 本業における資源化率向上への取り組み（実施場所：工場）

| | 実施状況 |
|---|---|
| ・産業廃棄物の分別、資源化の徹底 | |
| └処理後の廃棄物が一目でわかるよう、コンテナに廃棄物の名称ラベルを貼り付け | ○ |

5） 社会貢献活動等への取り組み

| | 実施状況 |
|---|---|
| ・会社周辺の清掃活動 | |
| └泥や落ち葉が側溝に溜まらないようこまめに清掃 | ○ |
| ・子供会が行う「資源回収」への参加 | |
| └子供会から提出されたカレンダーに則り参加 | ○ |
| ・資源物回収拠点 | |
| └回収協力店として、本社敷地内にコンテナを設置 | ○ |

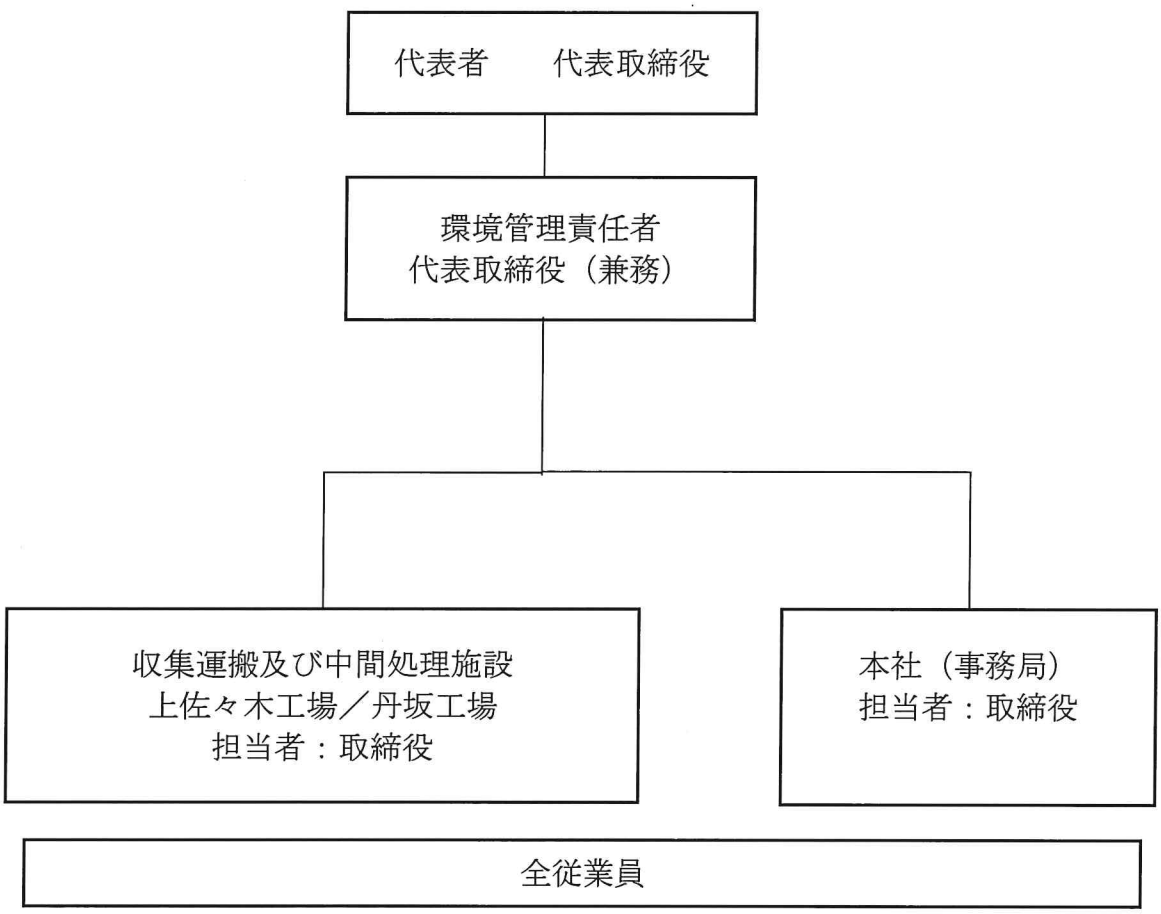
会社周辺の清掃活動の様子

☜ 上佐々木工場

丹坂工場 ☞

（２）実施体制

作成日：令和4年4月1日
承認者：樹神社長




| | 担当 | 役割・責任・権限 |
|---|---|---|
| 代表者 | 代表取締役 | ・環境経営方針を制定、環境管理責任者の任命、資源（人員・設備・費用等）の準備をする。<br>・実施体制の構築<br>・代表者による全体の評価と見直し・指示<br>・エコアクション２１環境経営レポート承認 |
| 環境管理責任者 | 代表取締役 | ・環境経営システムを構築・運用・維持し、その状況を代表者に報告する。<br>・外部からの苦情等の受付と必要な対応及び結果の記録 |
| 事務局 | 取締役 | ・環境関連文書及び記録の素案作成・管理等<br>・エコアクション２１環境経営レポート作成 |
| 収集運搬及び中間処理施設 | 取締役 | ・エコアクション２１取組み実施、実施状況確認・記録・事務局へ提出 |
| | 全従業員 | ・環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性を自覚<br>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加 |

## 7．環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画

作成日：令和5年10月12日

（1）環境経営目標の実績

なお、かっこ内は廃棄物受託量の原単位表示としました。

| 取組事項 | | 令和2年度（基準値） | 令和4年度 2%削減 | 令和4年度 1年間実績 | 増減率 (%) | 評価 ○× |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 二酸化炭素排出量 (kg-CO2) | | 94,409 | 92,521 | 126,470 | 34.0 | × |
| | (kg/t) | ( 16.12 ) | ( 15.80 ) | ( 17.05 ) | ( 5.8 ) | ( × ) |
| エネルギー | 電気使用量(kWh) | 9,729 | 9,534 | 16,318<br>・中部電力 20%<br>・日本テクノ 80% | 67.7 | × |
| | | ( 1.66 ) | ( 1.63 ) | ( 2.20 ) | ( 32.4 ) | ( × ) |
| | 軽油使用量(L) | 32,456 | 31,807 | 42,532 | 31.0 | × |
| | | ( 5.54 ) | ( 5.43 ) | ( 5.73 ) | ( 3.4 ) | ( × ) |
| | ガソリン使用量(L) | 2,391 | 2,343 | 4,166 | 74.2 | × |
| | | ( 0.41 ) | ( 0.40 ) | ( 0.56 ) | ( 37.5 ) | × |
| 一般廃棄物排出量(kg) | | 26 | 25.5 | 24.0 | -7.7 | ○ |
| | | ( 0.0044 ) | ( 0.0044 ) | ( 0.0032 ) | ( -27.1 ) | ( ○ ) |
| 水使用量(㎥) | | 127.0 | 124.5 | 127.0 | 0.0 | △ |
| | | ( 0.0217 ) | ( 0.0213 ) | ( 0.0171 ) | ( -21.1 ) | ( × ) |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 本業における資源化率 (%) | 64.7 | 66.7 | 56.4 | -8.4 | × |
| 社会貢献活動 会社周辺清掃 | 2回/週 | 2回/週 | 2回/週 | - | ○ |
| 社会貢献活動 資源回収 | 13回/年 | 19回/年 | 19回/年 | - | ○ |

注記：評価は目標値を達成した場合は○未達の場合は×と表示しています。
目標は未達だが基準年よりも改善されている場合又は同等の場合は△と表示しています。

購入電力の二酸化炭素排出係数は中部電力の平成30年度調整後係数0.452kg-CO2/kWhと日本テクノの平成30年度調整後係数0.411kg-CO2/kWhを採用しました。
※２０２１年１０月　日本テクノ利用開始
基準年度の両社の使用割合は、令和4年度の使用割合で中部電力/日本テクノ＝80/20としました。
灯油の使用量は少量のため取組はするが目標設定から除外します。
基準年の灯油使用量は159Lでした。

廃棄物受託量（令和4年度）：　　7,417　t

（２）環境経営計画の取組結果とその評価

１） 二酸化炭素排出量

① 取組結果：
「事務所の省エネ・廃棄物削減・節水の手順書」、「車両管理取組点検表、運行前点検表」を作成し、二酸化炭素排出量は総量の２％削減を目標に日々省エネに取り組んできましたが、総数及び原単位ともに達成できませんでした。

② 評価：
電力の増加原因は工場新設に伴い、機械設備の稼働率及び残業時間の増加によるものです。
軽油の増加原因は収集運搬車両の増加、工場増設による走行距離の増加によるものです。
ガソリンは総量及び原単位ともに目標の２％削減を達成できませんでした。
目標が達成できなかった原因は、いずれの項目も工場増設前や工場稼働後間もない時期の数字を基準にして目標を設定したことが大きいと思います。

③ 今後の取組内容：
これまでは基準年度から３年先まで目標を設定したあと、それを見直すことなく実績と比較して評価してきました。
これからは収集運搬車両の増車など変化に応じ、定期的に目標の見直しをします。

今後も「事務所の省エネ・廃棄物削減・節水の手順書」、「車両管理取組点検表、運行前点検表」による取組の継続と、軽油使用量に関しては、エコドライブの徹底と車両毎の燃費管理の徹底で削減に努めます。

２） 一般廃棄物排出量

① 取組結果：目標の２％削減が達成できました。
② 評価：社員の環境意識の向上がみられます。
③ 今後の取組内容：引き続き社員教育を徹底します。

３） 水使用量

① 取組結果：基準値より２％の削減目標は達成できませんでした。
② 評価：一般廃棄物（家庭系可燃ごみ）の回収量は依然多い状況が続き、これにより業務に使用する車両を洗車する必要性が増えました。
産業廃棄物の収集運搬量も増加しており、同様に洗車する必要性が増えました。
③ 今後の取組内容：大幅に増加しないよう心がけます。

４） 産業廃棄物資源化率

① 取組結果：ラベルの貼り付けにより、廃棄物の分別は効率化が見られました。
② 評価：資源としての輸出量が減少し、RPF化が増加したことにより目標の２％増が達成できませんでした。また、資源化の難しい産業廃棄物を取り扱う頻度が増えました。
③ 今後の取組内容：目標値の見直しを検討します。

５） 社会貢献活動

① 取組結果：計画通り清掃活動をしました。
子供会が行う「資源回収」は雨天中止でない限り参加しました。
② 評価：資源物回収拠点の回収協力店として、本社敷地内に設置したコンテナも地元の人たちを中心に利用していただいております。
③ 今後の取組内容：今後も継続して実施します。

工場敷地内の清掃の様子

☜ 落ち葉や泥が溜まりやすい溝はこまめに清掃しています。

☞ 落ち葉や泥が沈殿してしまう為升の清掃もしています。

（３）次年度の環境経営目標

作成日：令和5年10月12日

令和４年度（令和４年４月～令和５年３月）実績を基準とした環境負荷等を年度基準として、以下に取組項目ごとの目標を示します。
なお、かっこ内は廃棄物受託量の原単位表示としました。

| 取組事項 | | 令和4年度<br>実績 | 令和5年度<br>削減目標(1%) | 令和6年度<br>削減目標(2%) | 令和7年度<br>削減目標(3%) |
|---|---|---|---|---|---|
| 二酸化炭素排出量(kg)<br>(kg/t) | | 126,470<br>( 17.05 ) | 125,205<br>( 16.88 ) | 123,941<br>( 16.71 ) | 122,676<br>( 16.54 ) |
| エネルギー | 電気使用量(kWh) | 16,318 | 16,155 | 15,992 | 15,828 |
| | 軽油使用量(L) | 42,532 | 42,107 | 41,681 | 41,256 |
| | ガソリン使用量(L) | 4,166 | 4,124 | 4,083 | 4,041 |
| 一般廃棄物排出量(kg) | | 24.0 | 23.8 | 23.5 | 23.3 |
| 水使用量(㎥) | | 127.0 | 125.7 | 124.5 | 123.2 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 本業における資源化率(%) | 56.4 | 57.4 | 58.4 | 59.4 |
| 社会貢献活動 会社周辺清掃 | 2回/週 | 2回/週 | 2回/週 | 2回/週 |
| 社会貢献活動 資源回収 | 19回/年 | 17回/年 | 子供会カレンダーによる | 子供会カレンダーによる |

注：化学物質の使用無し
購入電力の二酸化炭素排出係数は中部電力の平成30年度調整後係数0.452kg-CO2/kWhと日本テクノの平成30年度調整後係数0.411kg-CO2/kWhを採用しました。
※２０２１年１０月　日本テクノ利用開始
基準年度の両社の使用割合は、令和4年度の使用割合で中部電力/日本テクノ＝80/20としました。

廃棄物受託量（令和4年度）：7,417t

（４）次年度の環境経営計画

作成日：令和5年10月12日

従来の環境経営計画を継続して実施します。

## 8．環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟などの有無

環境関連法規は「環境関連法規等要求事項一覧表」に取りまとめ、
以下に遵守状況の確認及び評価をしました。
確認評価の結果、環境に関する苦情、違反、訴訟等はありません。

評価日：令和5年6月1日　　評価者：樹神社長

| 法規制等の名称 | 遵守項目 | 遵守評価確認 |
|---|---|---|
| 廃棄物処理法 | 廃棄物分別手順と保管場所の掲示 | 遵守 |
| | 委託契約書、管理票の適正管理 | 遵守 |
| | 産業廃棄物管理票交付等状況報告書年度報告 | 遵守 |
| | 産業廃棄物運搬実績報告書年度報告 | 遵守 |
| | 産業廃棄物処分実績報告書年度報告 | 遵守 |
| | 処分先の現地確認 | 遵守 |
| 下水道法 | 油水分離装置設置、事故時の適正処理と報告 | 遵守 |
| 浄化槽法 | 法定検査、点検清掃等維持管理 | 遵守 |
| 愛知県条例 | アイドリングストップ実施 | 遵守 |
| 家電リサイクル法 | 回収業者への委託、リサイクル券の保管 | 遵守 |
| 自動車リサイクル法 | 回収業者への委託、リサイクル券の保管 | 遵守 |

## ９．代表者による全体の評価と見直し・指示

作成日：令和5年10月12日

１） 項目別評価

- 環境経営目標の達成状況：未達成項目が多い為変更が必要
- 環境経営計画の実施状況：概ね良好
- 環境法令等の遵守状況：法令遵守を確認
- 環境経営システムの運用状況：点検表の実施状況で確認

［環境管理責任者：改善の提案］

２） 変更の必要性

- 環境経営方針　(不要)・必要
- 環境経営目標　不要・(必要)
- 環境経営計画　(不要)・必要
- 実施体制　(不要)・必要

３） 改善のための方策、結論、勧告等　環境管理責任者への指示事項

- 環境経営目標の見直し
- エコアクション21審査員にアドバイスを求める

以上